

令和6年度
事業報告書

社会福祉法人 大東市社会福祉協議会

目 次

1	理事会・評議員会等開催状況	1 P
2	社協会員・会費状況	4 P
3	会員募集協力自治会助成事業	5 P
4	ふれあい出前講座	5 P
5	お茶のみ休憩所（まちかどサロン）事業	6 P
6	大阪府福祉基金地域福祉振興助成金（民間団体提案型）事業	6 P
7	地域福祉部会活動	7 P
8	大東市地域貢献委員会の取組み	7 P
9	福祉機器銀行取扱状況	8 P
10	視覚障害者用「声の広報」作成業務	8 P
11	視覚障害者用「声の議会だより」作成業務	8 P
12	高齢者見守り事業「さわやか笑顔訪問」	9 P
13	ボランティアセンター事業	10 P
14	校区(地区)福祉委員会活動と小地域ネットワーク活動	12 P
15	日常生活自立支援事業	13 P
16	献血推進事業	15 P
17	貸付制度	18 P
18	善意銀行の状況	19 P
19	共同募金運動の状況	20 P
20	歳末たすけあい運動の状況	20 P
21	地域づくり事業「RiBBON」	21 P
22	ボランティア基金の状況	22 P
23	社会福祉基金の状況	22 P
24	コミュニティソーシャルワーカー配置事業	23 P
25	生活困窮者自立相談支援事業	24 P
26	生活困窮者緊急物資等支援事業	25 P
27	重層的支援体制整備事業（移行準備）	26 P
28	放課後児童健全育成事業	27 P
29	総合福祉センター事業	28 P

1 理事会・評議員会等開催状況

《理 事 会》

回	開 催 日	開催場所	出席数	案 件
1	令和6年 5月24日(金) (開会)午前 10:00 (閉会)午前 10:54	大集会室	理事 13名 監事 2名	①令和5年度事業報告の承認 ②令和5年度決算報告の承認 ③令和6年度第1回(定時)評議員会の開催 ④～⑤役員(理事)候補者の推薦
2	令和7年 3月13日(木) (開会)午前 10:00 (閉会)午前 11:00	大会議室	理事 15名 監事 2名	①大東市社会福祉協議会副会長の選定 ②令和6年度補正予算(案) ③令和7年度事業計画(案) ④令和7年度予算(案) ⑤役員等賠償責任保険契約 ⑥令和6年度第2回評議員会の開催

《評議員会》

回	開 催 日	開催場所	出席数	案 件
1	令和6年 6月12日(水) (開会)午後 2:00 (閉会)午後 2:50	大集会室	評議員 16名 理事 1名 監事 2名	①令和5年度事業報告の承認 ②令和5年度決算報告の承認 ③～④役員(理事)の選任
2	令和7年 3月27日(木) (開会)午前10:00 (閉会)午前10:35	大会議室	評議員 17名 理事 1名 監事 2名	②令和6年度補正予算(案) ③令和7年度事業計画(案) ④令和7年度予算(案)

《その他の会議》

会 議 名 称 区 分	開催回数
地域福祉部会	1
ボランティア団体連絡会	3
大東市民生委員児童委員協議会	2 5
大東市献血推進協議会	1
大東市地域貢献委員会	4
大東市校区（地区）福祉委員会委員長連絡会	3

《他機関会議等への参加》

会 議 名 称 区 分	出席回数	参加人数	備考(主催者等)
民生委員児童委員推薦会	2	2	大東市
子ども・子育て会議	3	3	大東市
児童虐待防止代表者会議	1	1	大東市
障害者総合支援協議会	3	3	大東市
障害者虐待防止連絡会議（代表者会議）	1	1	大東市
障害者虐待防止連絡会議（実務者会議）	3	3	大東市
総合介護計画運営協議会	4	4	大東市
地域包括支援センター運営協議会	2	2	大東市
地域密着型サービス等の運営に関する委員会	1	1	大東市
国民健康保険運営協議会	1	1	大東市
自殺対策推進連絡会議	2	2	大東市
健康増進計画作成委員会	3	3	大東市
D V防止対策連絡会議代表者会議	1	1	大東市
人権擁護施策推進審議会	4	4	大東市
ひとり親家庭・生活困窮者自立支援事業月例報告会	1 2	1 2	大東市
人権啓発ネットワーク役員会	2	2	大東市
コミュニティソーシャルワーカー協議会	1 2	2 4	大東市他
北河内福祉有償運送運営協議会	3	3	北河内 7 市
北河内介護人材確保連絡会議	2	2	北河内 7 市・社協
北河内地区社会福祉協議会連絡会	2	4	北河内 7 市社協合同

《他機関会議等への参加》

北河内地区ブロックC S W連絡協議会	1	2	北河内 7 市・社協
北河内地区社協日常生活自立支援事業情報交換会	1	3	北河内 7 市社協合同
北河内地区社協ボランティアセンター担当者会議	2	2	北河内 7 市社協合同
四條畷保健所運営協議会	1	1	守口・寝屋川保健所
共同募金会評議員会、事務局長会等	5	5	大阪府共同募金会
大阪府社会福祉協議会理事会・評議員会等	5	5	大阪府社会福祉協議会
市町村社協連合会総会、会長・事務局長会等	6	8	大阪府社会福祉協議会
地域組織担当職員会議	1	1	大阪府社会福祉協議会
ボランティア担当者会議	1	1	大阪府社会福祉協議会
民生委員児童委員協議会関係	3	3	大阪府社会福祉協議会
日常生活自立支援事業会議・研修会等	5	1 0	大阪府社会福祉協議会
災害担当職員会議	1	1	大阪府社会福祉協議会
大阪府災害Vセンター運営シュミレーション	1	1	大阪府社会福祉協議会
地域貢献委員会代表者会議	1	1	大阪府社会福祉協議会
大阪しあわせネットワーク担当者情報交換会	2	2	大阪府社会福祉協議会
地域ケア会議運営委員会	7	7	大東市地域包括支援センター
地域ケア会議実務担当者部会	1 0	1 3	大東市地域包括支援センター
地域ケア会議課長級会議	1	1	大東市地域包括支援センター
ネットワーク会議	6	6	大東市地域包括支援センター
認知症対策会議	7	7	大東市地域包括支援センター
シルバー人材センター総会・理事会	3	3	大東市シルバー人材センター

2 社協会員・会費状況

本会では、昭和41年の社会福祉法人化以来「会員会費制度」を施行し、地域福祉福祉の推進と「安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を進めるために自主財源の確保に努めています。この制度は、区長・自治会長をはじめとした地域役員そして何よりも住民の温かい理解と協力によりその定着が図られています。

《会費区分一覧》

種 別		会 費 (円)	対 象	備 考
一般会員		500	市 民	4月に自治会を通じ募集
賛助会員	A	3,000		
	B	2,000		
	C	1,000		
特別賛助会員		10,000(1口)	市内法人(企業)	個別集金・振込

《会員募集結果一覧》

種 別		会 費 (円)	世帯・法人数	金 額 (円)
一般会員		500	14,018	7,009,029
賛助会員	A	3,000	7	21,000
	B	2,000	22	44,000
	C	1,000	133	133,000
特別賛助会員		10,000(1口)	90	1,010,000
合 計			14,270	8,217,029

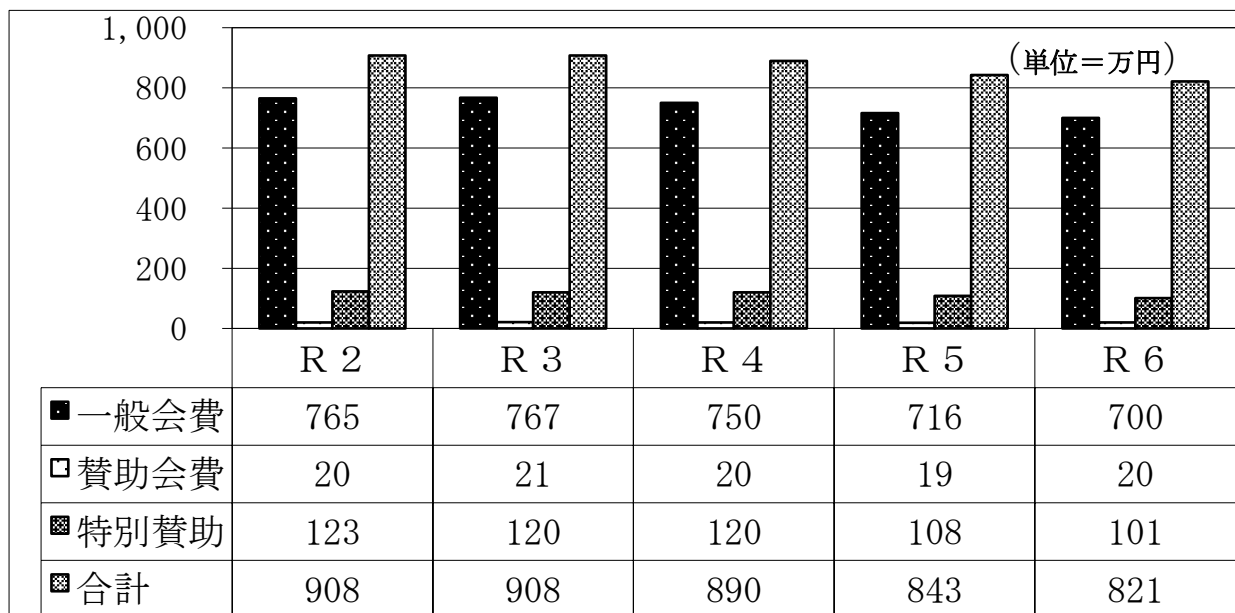
※ 特別賛助会員の複数口数加入法人は、
2口＝5社、3口＝1社、5口＝1社

《会員世帯数》

区 分	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
全世帯数	57,224	57,271	57,800	58,176	58,518
会員世帯数	15,298	15,334	15,000	14,578	14,270

市内全世帯に対する会員比率は、約24%と微減しており、地域福祉活動にご賛同いただき、会員として会費にご協力いただけるよう啓発していくことが課題となっています。

過去5年の会費額の推移



3 会員募集協力自治会助成事業

区・自治会の福祉活動の円滑な推進と活性化を図るため、平成28年度から会員募集協力自治会に対して助成事業を実施しています。

この事業は、交付する年度の前年度において本会会費を納入した区・自治会等に前年度の会員会費実績額の約10%を申請書に基づき助成するものです。令和6年度実績としては60件に700,800円を助成しました。

4 ふれあい出前講座

地域共生社会の実現を目指すため、地域住民、学校、団体に対して「ふれあい出前講座」を実施しています。

講座は、大きく「暮らし」と「災害」に分け、12種類のテーマで本会職員が講師を務め、必要に応じて当事者団体やボランティア団体の協力を得て実施しています。

実施月	テーマ	団体	人数
令和6年5月	天災は忘れたころにやってくる	あーす	17
令和6年6月	始める！始まる！ボランティア	四條畷学園大学	4
令和6年9月	高齢者疑似体験	深野中学校	137
令和6年11月	始める！始まる！ボランティア	住民	40
令和7年2月	天災は忘れたころにやってくる	さくら	18
令和7年2月	体験してみよう！手話	四条北小学校	54
令和7年2月	体験してみよう！手話	泉小学校	81
令和7年3月	認知症予防にも役立つ回想法！	住民	35

実施回数 8回
参加人数 386人

5 お茶のみ休憩所（まちかどサロン）事業

公共施設や空き家等を活用し地域住民が気軽に集う場を提供し、閉じこもり防止や社会的孤立の解消を目指しています。

また、社会福祉・健康に関する情報提供や相談にも対応し、地域住民が快適な生活を送れるよう、校区（地区）福祉委員会や自治会等で組織化して運営を行っています。

地域住民にとって安心できる居場所として定着しています。

《事業実績》

実施校区	名 称	開所曜日	開所日数	参加人数
谷川中学校区	いこか	水・木曜日	102	1,732
住道中学校区	太陽会	水・金曜日	85	1,281
大東中学校区	ほっと	木・金曜日	95	914
四条中学校区	ゆったり (野崎第一公民館)	水曜日	47	654
	ゆったり (中垣内公民館)	第1・3 木曜日	11	221
	ゆったり (寺川公民館)	第1・3 土曜日	16	597
南郷中学校区	たいし縁	火曜日	43	857
	たいし縁赤井	木曜日	48	281
深野中学校区	ゆっくり	月・水曜日	93	233
諸福中学校区	アイリス	火曜日	50	719
	アイリスⅡ		12	100
		合計	602	7,589

6 大阪府福祉基金地域福祉振興助成金（民間団体提案型）事業

令和6年度に引き続き本助成金を活用したICT化の取組みを進めています。令和6年度においては、ICTを活用した「地域活動見える化」プロジェクトを実施し、お茶のみ休憩所の運営委員を対象とした交流会を開催しました。交流会において、タブレットにて動画撮影した各お茶のみ休憩所の様子を鑑賞し、活動の見える化を実践しました。

また、民生委員児童委員協議会や校区福祉委員会委員長連絡会において、LINEWORKSを活用した日々の連絡や会議の日程調整などにも活用し、昨年に引き続き、資料のペーパーレス化や郵送費の削減など、事務の効率化に効果がありました。

「お茶のみ休憩所交流会」

日時：令和7年2月3日（月）午後2時～午後4時

場所：総合福祉センター 1階社会適応訓練室

対象：お茶のみ休憩所運営委員代表者

参加人数：11名（うち、オンライン参加1名）

7 地域福祉部会活動

本部会は、本会会長の諮問に応じて法人運営および地域福祉活動に関する具体的方策について検討し、その結果を会長に答申する役割を担っています。

令和6年度は、重層的支援体制整備事業および地域づくり事業「R i B B O N」の報告、次年度事業の検討を行いました。

開 催 日	内 容
令和7年3月28日(金)	① 重層的支援体制整備事業について
	② 地域づくり事業「R i B B O N」
	③ その他

8 大東市地域貢献委員会の取組み

市内の子ども、高齢、障害の各分野の社会福祉法人等と本会が連携し、地域福祉の向上に寄与することを目的として地域貢献委員会を設置しています。

現在、入会の状況は、子ども分野11法人、高齢分野10法人、障害分野8法人で、合計27法人（2法人は分野の重複）が加入しています。

令和6年度は、大東市とともに加入施設2か所で福祉避難所開設訓練を行いました。

また、相談支援体制の構築、地域の居場所づくりを進め、地域住民への啓発及び気軽に相談できる体制づくりを目的にイベントを開催しました。

《総 会》

開 催 日	案 件
令和6年5月31日(金)	①②令和5年度 大東市地域貢献委員会事業・決算報告 ③大東市地域貢献委員会役員について ④⑤令和6年度 大東市地域貢献委員会事業計画・予算(案)

《役員会》

開 催 日	案 件
令和6年 5月 1日(水)	総会について
令和6年 7月 31日(水)	相談会や居場所づくり、避難訓練の実施に向けて
令和6年10月11日(金)	12月のイベントに向けて

《研修会》

開 催 日	内 容
令和7年 1月24日(金)	「合言葉は、いつもしも」 ～安心・安全・安住に暮らせる福祉コミュニティを目指す地域貢献活動～ 講師：一般社団法人FEEL Do 栗原 英文氏 参加人数：27名
令和7年 2月 6日(木)	①CSWによる事例検討とグループワーク ②「大規模災害時における社会福祉法人の支援のあり方」 講師：関西医科大学 池田 俊一郎氏 参加人数：17名

《避難訓練》

開 催 日	内 容
令和7年 3月19日(水)	防災訓練(福祉避難所開設等) 若竹こども園
令和7年 3月21日(金)	防災訓練(福祉避難所開設等) 和光苑

《イベント》

開 催 日	内 容
令和6年12月7日(土)	相談ブース、体験ブース 来場者：248名

9 福祉機器銀行取扱状況

市からの受託事業として、市民から寄付のあった車椅子を無料貸し出しする『福祉機器銀行』の運営を行っています。

貸出対象は身体障害者手帳を持つ（申請中も含む）市民又は新規貸出時に介護認定を受けていない（要支援1、2・要介護1は除く）60歳以上の市民です。

《福祉機器銀行備品内容》

備品区分		台数（対前年度比）	備 考
車椅子	一般型	63（-12）	新規2台、廃棄14台
	子ども用	6（±0）	—
	バギータイプ	3（±0）	—

《月別取り扱い集計票》

区分\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計（対前年度比）
新規申込件数	9	6	5	5	6	6	6	1	8	2	16	8	78(-5)
更新件数	6	18	11	7	16	12	5	14	12	4	13	12	130(-3)
合 計	15	24	16	12	22	18	11	15	20	6	29	20	208(-8)

10 視覚障害者用「声の広報」作成業務

市の受託事業として、視覚障害のある希望者に「声の広報」を作成し、月1回の送付を実施しています。

《月別取扱集計表》

区分/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
発送件数	32	31	31	31	31	30	30	30	30	30	30	30	366

11 視覚障害者用「声の議会だより」作成業務

市の受託事業として、視覚障害のある希望者に「声の議会だより」を作成し、年5回の送付を実施しています。

《月別取扱集計表》

区分/月	5	7	8	11	2	合 計
発送件数	32	31	31	30	30	154

12 高齢者見守り事業「さわやか笑顔訪問」

75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、乳酸菌飲料のヤクルトを週2回手渡しでお届けしながら高齢者の見守り、孤独感の解消を図ることを目的として事業を実施しています。

多くの利用者から「ヤクルトさんと会話できるのが嬉しい」、「不在時は、ヤクルトさんが心配してくれるので有難い」との声も頂いています。また、配達時に利用者の異変に気づけば関係機関や緊急連絡先に連絡をします。

【対象者】

- 75歳以上のひとり暮らしであること
- 安否確認が可能な介護施設や高齢者施設、高齢者専用住宅などに入居していないこと
- 介護保険の居宅サービス及び介護予防・生活支援サービスを利用していないこと
- 大東市が実施している高齢者給食サービスを利用していないこと

【利用料】 無 料

【配達日】 ①月曜日・木曜日、②火曜日・金曜日 ※（祝日、お盆、年末年始除く）

【利用者数】 244名

《月別実績》

月	登録者数	在宅件数	不在件数
4月	286	1,760	68
5月	280	1,662	51
6月	278	1,638	51
7月	276	1,674	62
8月	273	1,158	52
9月	266	1,412	61
10月	277	1,697	72
11月	275	1,474	85
12月	267	1,485	87
1月	249	1,379	68
2月	247	1,251	37
3月	244	1,313	56
合 計		17,903	750

利用者不在時の対応			
電話での在宅確認	訪問での在宅確認	訪問による安否が確認できず緊急連絡先へ連絡	関係機関へ連絡
53	15	0	0
42	9	0	0
48	3	0	0
57	5	0	0
42	10	0	0
55	4	1	1
60	11	1	0
79	6	0	0
79	6	0	2
59	5	4	0
31	3	2	1
50	5	1	0
655	82	9	4

※ ヤクルト配達時、在宅確認ができなかった件数は750件でした。

この内、電話で在宅確認ができたのは655件、自宅訪問によって在宅を確認できたのは82件、訪問するも在宅を確認できず緊急連絡先へ連絡したのは9件、関係機関へ連絡したのは4件となっています。

13 ボランティアセンター事業

ボランティア活動に関する相談対応や調整、市民への広報活動、大東市ボランティア団体連絡会の後方支援などを行いました。

令和6年度は、新たにサマースクールの開催、夏のボランティア体験プログラムやボランティアフェスティバルを実施し、様々な年代が活動に参加しやすい催しを行いました。

1 ボランティアに関する総合相談

(1) 相談受付件数 138件

(2) ボランティアサロンの開催

実施日 毎週金曜日午後1時30分～3時30分

場 所 総合福祉センター 2階 ボランティアルーム

内 容 収集ボランティア活動を実施しながら、ボランティアに関する相談を行い、誰でも気軽に集まることのできる場を提供

協 力 ボランティア「さんごじゅの会」

2 ボランティア保険への加入

(1) 申込受付件数 490件

(2) 保険内容 ボランティア保険、市民活動行事保険、非営利・有償活動保険
移送中事故傷害保険

3 ボランティア活動団体への助成

助成金交付日 令和6年5月29日(水)

交付団体数 18団体

交付金額 85万5千円

内訳：5万円(16団体)、3万円(1団体)、2万5千円(1団体)

4 ボランティア関係講習会・研修会の実施

(1) ボランティア講座

名 称：サマースクール

日 時：令和6年8月19日(月) 10時～13時

開催場所：市立総合福祉センター 3階 大会議室

内 容：認知症サポーター養成講座、災害カードゲーム、ボランティア講座

受講者：7名

(2) ボランティア講座

名 称：音訳ボランティア養成講座

日 時：令和6年10月10日（木）～11月28日（木）13時～15時

全7回（24日は休講）

開催場所：市立総合福祉センター 1階 社会適応訓練室

内 容：発声・発音の基礎や読みの実践、処理の技術学習、調査方法等

受講者：7名

(3) ボランティア団体連絡会交流研修会

開催日時 令和6年11月21日（木） 午後2時～4時

開催場所 市立総合福祉センター 1階 作業室Ⅱ

内 容 ①新規加入団体「三味線ジーバーズ」による活動紹介と演奏
②令和6年能登半島地震 派遣報告
③意見交換会

参加者 48名

5 市民啓発

第17回「大東市ボランティアフェスティバル」

開催日時 令和7年3月9日（日）午前10時～午後12時30分

開催場所 市立総合福祉センター

開催内容 登録ボランティア団体による活動体験コーナー、音楽祭、
模擬店、災害コーナー等

共 催 大東市ボランティア団体連絡会・大東市社会福祉協議会

参加者 230名

6 関係会議等への参加

- 市町村社協ボランティアセンター担当者会議（府社協主催） 1回
- 大東市ボランティア団体連絡会へのコーディネーター派遣 3回
- 大阪府ボランティア連絡会 役員会・総会（府社協主催） 1回

7 ボランティアセンター登録状況

- センター登録団体数 23団体、239名
(内、ボランティア団体連絡会参加 18団体)

14 校区（地区）福祉委員会活動と小地域ネットワーク活動

平成10年度に創設された大阪府の小地域ネットワーク活動推進事業は、校区（地区）福祉委員会を小地域ネットワーク活動の実践組織として位置付けました。大東市では15校区の福祉委員会が補助対象となっており、1校区あたり50万円の補助金（地域福祉・高齢者福祉交付金）と、歳末助け合い配分金から年額平均20万円の助成を行っています。

活動内容としては、「声かけ・見守り」による個別訪問や地域住民同士のつながりをつくる場の提供として「ふれあいサロン」を開催しています。また、小学校や保育所と連携して「世代間交流事業」を実施しています。

昨年度に引き続き、地域において分野や世代を超えたつながりづくりや相互理解の促進に取り組みました。地域貢献委員会加入施設の協力を得て、講座や講演会の開催、関係機関（障がい）と連携し、子どもたちを対象としたイベントも実施しました。

また、災害時の対応を目的として、外部講師を招いた研修会を開催し、防災意識の啓発にも努めました。

《校区(地区)福祉委員会活動実績》

委員会の名称	事業開始 年度	個別援助 ネット数	ふれあい サロン実施箇所	世代間交流 の実施	機関紙 の発行
三箇校区福祉委員会	H10	26	3		
諸福校区福祉委員会	H11	52	3	○	○
氷野校区福祉委員会	H12	30	6	○	
泉校区福祉委員会	H13	39	4	○	○
四条南地区福祉委員会	H14	41	4		
四条北校区福祉委員会	H14	28	3		○
南郷校区福祉委員会	H14	31	3	○	○
深野校区福祉委員会	H14	40	7		○
灰塚校区福祉委員会	H14	26	6	○	○
住道南地区福祉委員会	H14	30	7	○	○
住道北地区福祉委員会	H15	23	5		○
四条地区福祉委員会	H15	36	1		○
深野北校区福祉委員会	H15	11	3	○	
北条西地区福祉委員会	H15	6	3		
北条地区福祉委員会	H15	41	7	○	

15 日常生活自立支援事業

認知症や障がいにより判断能力が十分でない方の生活や金銭管理を支える権利擁護支援であると同時に、ご本人自身による決定をお手伝いする意思決定支援です。

《サービス内容》

① 福祉サービス利用援助

- ・福祉サービスの利用に関する相談、契約のお手伝い
- ・行政手続き

② 日常的な金銭管理サービス

- ・福祉サービスや医療費の利用料金、税金や保険料、公共料金、家賃支払い手続き
- ・年金や福祉手当の受領に必要な手続き

③ 書類等預かりサービス

- ・年金証書、預貯金通帳、実印などの書類預かり

《相談援助件数（問合せ・相談援助件数）》

内 容 対象者 事 項	本事業の利用に関するもの				合 計
	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	
問合せ件数 (制度、事業について)	5	4	1	6	16
初回相談件数 (初回相談受付)	21	7	13	1	42
累 計	26	11	14	7	58

《契約締結件数》

事 項 \ 対象者		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	生活保護 (再掲)	合 計
契 約 者 数		1 1	1 1	6	(12)	2 8
契約時自宅外 (再掲)	施 設	2	0	0	—	2
	病 院	0	0	0	—	0
	グループ ホーム	0	6	3	—	9

《終了件数》

対象者 事 項		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合 計
累 計		8	2	2	1 2

《生活支援員活動件数（契約者訪問件数）》

対象者 事 項		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合 計
累 計	総活動件数	6 3 8	8 1 5	1 1 4 5	2, 5 9 8
	内、生活保護 受給者分	3 2 6	2 0 8	5 9 3	1, 1 2 7

《実利用人数》

対象者 事 項		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	合 計
実利用人数		2 0	3 7	3 3	9 0

16 献血推進事業

少子高齢化の進行に伴い献血協力者が減少する中、大阪府や赤十字血液センターと連携し年間を通じて献血者を安定的に確保することを目的に献血事業を実施しています。

大東市献血推進協議会の事務局として、地域住民の献血の理解と協力を求めるための普及啓発活動を行い、輸血用血液の安定的な供給を目指した活動を実施しました。

詳細については下記の【表1】～【表7】のとおりです。

《大東市献血推進協議会総会》

開催日：令和6年6月5日（水）午前10時～午前11時

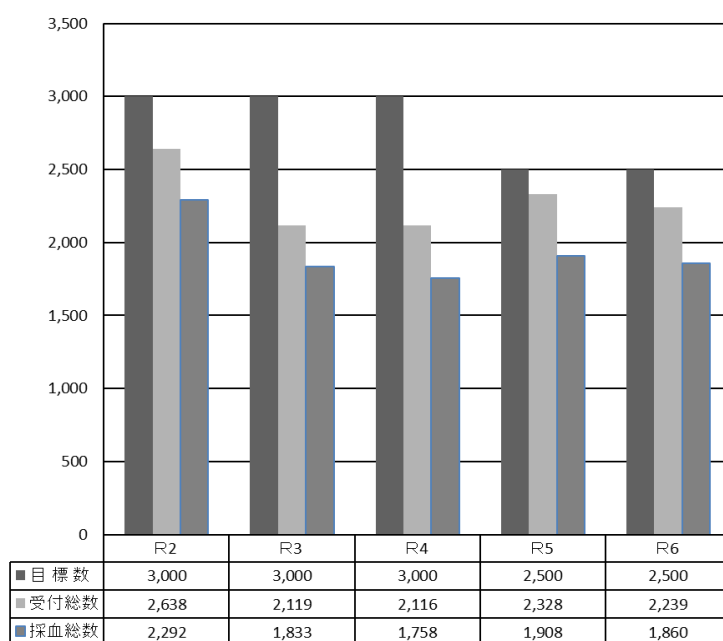
〔議案〕

- （1）令和5年度大東市献血推進協議会事業報告並びに決算報告の承認
- （2）令和6年度大東市献血推進協議会事業計画（案）並びに予算（案）の承認

【表1】《目標・実績対比一覧》

区 分	年間目標人数（人）	年間実績人数（人）	達成率
大東市	2,500	2,239	89.6%

過去5年の目標と実績の推移



【表2】《大東市献血推進協議会委員構成》

区 分	役職・組織・団体名称	委員数
大東市・大阪府	市長・保健所	2
福祉関係者・団体	民生委員児童委員協議会・ボランティア団体連絡会	3
社会教育関係団体	大東市女性の会	2
社会運動団体	青年会議所、大東ライオンズクラブ・東大阪大東暁ライオンズクラブ	3
学識経験者	元市議会議員、元福祉委員	2
社協役職員	社会福祉協議会会長	1
	合 計	13

【表 3】 《広報啓発活動一覧》

区 分	内 容
献血街頭 キャンペーン	○令和 6 年 7 月 5 日（金）午前 1 0 時～午前 1 0 時 3 0 分 参加協力者 1 7 名 ○令和 6 年 1 2 月 8 日（日）午後 1 時～午後 1 時 3 0 分 参加協力者 1 5 名 【場所・実施方法】 ポップタウン住道周辺・ポケットティッシュ配布
広報誌記事掲載	市報 1 2 回
その他	実施会場での呼びかけ、広報車の地区巡回、ポスター掲示など

【表 4】 《地域献血年間集計表》

回数	月	日	曜	実 施 場 所	主 催	受付数	採血数	不適	400m l 採血数	200m l 採血数
1	4	21	日	住道駅前デッキ	大東フレンドフォーラム	26	24	2	24	0
2		29	祝	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	56	47	9	47	0
3	5	3	祝	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	27	22	5	22	0
4		4	祝	池田泉州銀行大東支店	大東ライオンズクラブ	57	44	13	44	0
5		5	祝	池田泉州銀行大東支店	大東市献血推進協議会	31	24	7	24	0
6		11	土	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	60	48	12	48	1
7	6	9	日	ポップタウン住道スペイン広場	大東フレンドフォーラム	49	43	6	43	0
8		23	日	住道駅前デッキ	大東市献血推進協議会	35	31	4	31	0
9	7	5	金	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	11	7	4	7	0
10		20	土	ポップタウン住道スペイン広場	東大阪大東暁ライオンズクラブ	56	50	6	50	0
11	8	1	木	大東市役所	大東市献血推進協議会	47	42	5	42	0
12		4	日	住道駅前デッキ	福祉と教育の街を推進する会	45	31	14	31	0
13		15	木	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	49	47	2	47	0
14		25	日	住道駅前デッキ	大東市献血推進協議会	39	33	6	33	0
15	9	7	土	住道駅前デッキ	大阪大東モラロジー	36	30	6	30	0
16	10	6	日	住道駅前デッキ	大東フレンドフォーラム	29	28	1	28	0
17		16	水	ポップタウン住道スペイン広場	大東ライオンズクラブ	44	38	6	38	0
18	11	10	日	末広公園	大東市献血推進協議会	61	54	7	54	0
19	12	8	日	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	24	20	4	20	0
20	1	18	土	ポップタウン住道スペイン広場	大東市献血推進協議会	51	50	1	49	1
21	2	2	日	住道駅前デッキ	福祉と教育の街を推進する会	73	66	7	65	1
22		5	水	大東市役所	大東市献血推進協議会	36	31	5	30	1
23		15	土	ポップタウン住道スペイン広場	東大阪大東暁ライオンズクラブ	70	54	16	53	1
24	3	5	水	ポップタウン住道スペイン広場	大東ライオンズクラブ	35	33	2	32	1
小 計						1, 047	897	150	892	6

【表 5】 《職域献血年間集計表》

回数	月	日	曜	実 施 場 所	受付数	採血数	不適	400ml 採血数	200ml 採血数
1	4	2	火	アマゾンジャパン大東FC	41	37	4	37	0
2		11	木	大阪府立消防学校	205	137	68	137	0
3				大阪トヨタ自動車(株) 大東店	10	8	2	8	0
4		19	金	東新鉄建株式会	14	12	2	12	0
5		23	火	大東中央病院	29	27	2	24	3
6	5	22	水	株式会社日本自動調節器製作所	50	47	3	47	0
7		24	金	野崎徳洲会病院	51	39	12	36	3
8	7	3	水	株式会社中北製作所	47	39	8	39	0
9		9	火	大東四條畷消防本部	19	19	0	19	0
10		18	木	船井電機(株)	13	12	1	12	0
11		19	金	ニッポー株式会社	13	12	1	12	0
12	8	2	金	大阪府四條畷警察	25	21	4	21	0
13		6	火	阪奈病院(阪奈苑)	25	22	3	21	1
14		7	水	パナソニック(株)産業デバ'イス事業	42	39	3	39	0
15		21	水	株式会社椿本カスタムチエン	25	20	5	20	0
16	9	16	月	大阪中央ダイガスト	45	38	7	38	0
17		26	木	株式会社永木精機	13	10	3	10	0
18	10	10	木	大阪府立消防学校	158	108	50	108	0
19				大阪トヨタ自動車(株)大東店	7	7	0	7	0
20				大東中央病院	20	18	2	15	3
21	11	11	月	アマゾンジャパン大東FC	30	28	2	28	0
22		19	火	野崎徳洲会病院	56	43	13	43	0
23				東新鉄建株式会	15	14	1	14	0
24	12	17	火	阪奈病院	30	26	4	23	3
25				大東四條畷消防本部	15	14	1	14	0
26				ニッポー株式会社	26	25	1	25	0
27	2	6	木	パナソニック(株)産業デバ'イス事業	40	38	2	36	2
28		7	金	大阪府四條畷警察	20	16	4	16	0
29		19	水	株式会社椿本カスタムチエン	22	20	2	20	0
30	3	21	金	明星金属工業株式会社	13	13	0	13	0
小 計					1,119	909	210	894	15

【表 6】 《学域献血年間集計表》

回数	月	日	曜	実 施 場 所 等	受付数	採血数	不適	400ml 採血数	200ml 採血数
1	4	22	月	大阪産業大学	43	29	14	27	2
2	11	28	木	大阪産業大学	30	25	5	23	2
小 計					73	54	19	50	4

【表 7】

区 分	受付数	採血数	不適	400ml	200ml
地域献血	1,047	897	150	892	6
職域献血	1,119	909	210	894	15
学域献血	73	54	19	50	4
合 計	2,239	1,860	379	1,836	25

17 貸付制度

1 大阪府生活福祉資金

この貸付金は、低所得者や高齢者、障害者の世帯に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立や生活意欲の向上、社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的としています。

令和6年度、福祉資金については転居費用として、生活困窮の世帯へ貸付を行いました。また、教育支援資金については、高校、大学等への就学に必要な資金の貸付を行いました。

《取扱件数及び金額》

資金の種類	申請件数	申込金額（千円）	貸付件数	貸付決定金額（千円）
福祉資金	2	845	2	845
教育支援資金	6	2,811	6	2,811
計	8	3,656	8	3,656

2 大阪府生活福祉資金(総合支援資金)

この貸付金は、失業や減収により生計の維持が困難になり、生活再建のため継続的な相談支援を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯に対して資金を貸し付けることにより、世帯の自立を支援します。なお、令和6年度の申請はありません。

3 生活福祉資金(緊急小口資金)

この貸付金は、初回給料、年金、公的給付までのつなぎや傷病、解雇、休業などの理由により一時的に著しい生活困窮に陥ったときに、その世帯に対し生活の改善・自立のために必要な資金を貸し付けています。

《取扱件数及び金額》

申込件数	貸付件数	貸付決定金額（千円）
17	15	1,363

4 臨時特例つなぎ資金

この貸付金は、大阪府内に居住予定の離職者を支援するため、公的給付制度・貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、その資金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付けることにより、自立した生活を支援することを目的としています。

なお、令和6年度の申請はありません。

5 フォローアップ支援事業

この事業は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付を借り受けた世帯で、生活に困窮し支援が必要と考えられる世帯に対し、償還猶予・免除や生活再建に向けた適切な支援に繋げることを目的としています。

○ 主な相談対応件数（年間延べ件数）

・ 猶予申請等への対応

電話等 549件、窓口 154件、郵送 115件

・ 猶予決定者への対応

電話等 909件、窓口 85件、訪問 2件、郵送 100件

・ 免除者等への対応

電話等 196件、窓口 36件、訪問 1件、郵送 10件

・ 未応答者への対応

電話等 55件、郵送 145件

18 善意銀行の状況

預託された方の意思を十分考慮したうえで、援助が必要な方のために役立てます。

《預託内容》

- ・ 現金 34,375円、車椅子1台、お米9kg、非常食36食、クッキー・乾パン12個、ぬいぐるみ・フィギュア計77点、ラーメン15ケース、トマト1箱、なすび5箱、さつまいも1箱、大根4箱、米粉うどん640食、缶詰60缶、パックご飯4個、インスタント味噌汁10個、フロス5個、のど飴5袋、レトルト5食

19 共同募金運動の状況

[大阪府共同募金会大東地区]

「赤い羽根」のシンボルマークで、毎年10月の風物詩として全国で繰り広げられ市民に定着している「共同募金」は、民間社会福祉施設や地域福祉を推進する社協等の組織団体に配分され、貴重な財源となっています。

本市においても、今年度は以下のような方法で募金活動等を実施し、大きな成果を上げることができました。

1. 区自治会を通じた地区募金
2. 関係団体等による募金箱の設置
3. 民生委員児童委員の協力を得た街頭募金活動（4ヶ所で実施）

《募金実績一覧》

区 分・説 明	金 額 (円)	備 考
戸 別 募 金	4,583,790	
街 頭 募 金	238,288	共同募金協力型自動販売機の募金含む
法 人 募 金	4,477	大阪府共同募金会への直接入金分含む
バッジ募金	300,000	500円×600個
合 計	5,126,555	

20 歳末たすけあい運動の状況

[大阪府共同募金会大東地区]

毎年、年の瀬の風物詩「歳末たすけあい運動」は、共同募金運動の一環として実施されています。「つながり ささえあう みんなの地域づくり」を合言葉に、本年度も大きな成果を上げることができました。

《募金実績一覧》

区 分	金 額 (円)	備 考
戸別募金	4,462,556	
個人・団体募金	203,585	
合 計	4,666,141	

《募金配分実績一覧》

助成事業名	件 数	金 額 (円)
校区福祉委員会運営費助成	15	3,000,000
ふれあい喫茶事業	5	1,600,000
合 計	20	4,600,000

21 地域づくり事業「RiBBON」

誰でも気軽に立ち寄れる居場所として開放するとともに、各種イベントやIT教室を開催するほか、フードバンクの取り組みを実施するなど、住民・団体・組織のゆるやかなつながりづくりを通して、地域共生社会の実現を目指す事業です。

令和4年度に、共同募金配分金を活用して末広町の文化住宅の一室と庭を借り、大阪産業大学川口研究室の協力の下、ウッドデッキづくりを行うなどの整備を行いました。その後令和5年4月に本格的に事業を開始しました。さらに、令和6年度には生活困窮者支援等のための地域づくり事業補助金を活用し、市内で2か所目となるRiBBONを寺川地区にオープンしました。日々の運営はボランティアであるMUSUBiサポーターへ依頼し、住民の孤独・孤立防止、居場所づくり、地域活動への参加支援を行いました。地域住民の興味・関心を喚起し参加しやすいイベントを開催するほか、食品ロス削減に関する取り組みを活かしたフードバンクを実施するなど、さまざまな人と人、地域がつながる取り組みを実施しました。事業開始から2年が経過し、年間の利用者が延べ1500名を超えるなど地域の居場所として機能しています。今後はさらに多くの市民の居場所となり、地域づくりの拠点としての役割を果たしていくよう努めていきます。

<活動実績>

【すえひろ】

月	一般利用者	フードバンク配布数	月	一般利用者	フードバンク配布数	月	一般利用者	フードバンク配布数
4月	44	40	8月	92	40	12月	145	72
5月	54	40	9月	100	48	1月	108	51
6月	122	72	10月	144	55	2月	105	62
7月	119	50	11月	117	62	3月	130	72

【てらがわ】 ※令和6年10月23日～開所

月	一般利用者	フードバンク配布数	月	一般利用者	フードバンク配布数
10月	7	実施なし	1月	42	26
11月	47	19	2月	47	32
12月	16	32	3月	67	31

【年間総数】

- 一般利用者 1,506人
- フードバンク配布数 804個
- イベント回数 37回 イベント参加総数 399人
(内、てらがわ RiBBON イベント3回、参加者88人)

22 ボランティア基金の状況

「ボランティア基金」は、ボランティア活動の振興を図ることを目的に昭和61年度に創設しました。平成12年には当初目標の1億円を達成し、令和5年度に長期国債を購入し、安全で有利な資金運用を行っています。また、この利息をボランティアセンターの運営費や下記の登録団体への助成に充てています。

《ボランティア団体に対する活動助成》

5万円助成（② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱の団体）

3万円助成（⑭の団体）

2万5千円助成（①の団体）

総額＝855,000円

①	ボランティアさんごじゅの会	⑩	日本語ボランティアパステル
②	ボランティア縫心会	⑪	パソコンボランティアパソ救
③	手話サークル虹	⑫	要約筆記ボランティアダンボ
④	点訳ボランティアたんぽぽ	⑬	シルバーアドバイザー大東の会
⑤	音訳ボランティアともしび	⑭	ギターサークル「トパーズ」
⑥	ボランティアエンゼルQ	⑮	パソコン・ドクター
⑦	在宅介護ボランティアほっと	⑯	大東傾聴の会「えがお」
⑧	難病介護ボランティアふれあい	⑰	大東ハーモニカアンサンブル
⑨	送迎介護ボランティアよりそい	⑱	三味線ジーバーズ

23 社会福祉基金の状況

本会の社会福祉活動の推進と安定した運営を図るため、「社会福祉基金」を運用しています。

《寄付金実績一覧》

区 分	金 額 (円)	件 数
窓口募金箱	15,014	1
個人・組織・団体寄付金	341,728	7
寄付金合計額	356,742	8

24 コミュニティソーシャルワーカー配置事業

大東市では地域の身近な相談窓口として市内8か所に「安心・いきいきネット相談支援センター」を設置しています。年齢や内容を問わず、さまざまな困りごとや悩みごとの相談を行う専門員としてコミュニティソーシャルワーカー（CSW）が配置されています。「困ったときに相談できる人がいる」と感じられるような個別支援と地域づくりを進めています。

本会は、平成16年10月に大東市から住道中学校区の委託を受け、平成25年度には大東中学校区の委託も受けました。平成29年度からは、細やかな相談体制をとるために小学校区割となり、担当エリアは泉小学校区・住道南小学校区・灰塚小学校区となりました。

相談対象者	延べ件数
高齢者	217
障がい者	156
子育て中の親子	7
一人親家庭の親子	6
青少年	1
DV 被害者	4
ホームレス	0
外国人（中国帰国者を含む）	0
地区組織	417
行政機関	63
教育機関	8
就労機関	2
医療機関	26
保健所	6
高齢者関係機関	104
障害者関係機関	24
児童関係機関	10
福祉関係機関	15
一般企業	7
住民グループ	14
上記以外の住民	124
CSW	22
合 計	1233

相談内容	延べ件数
福祉制度・サービス	77
生活に関する身近な相談	131
健康・医療	105
生活費	47
就労	10
財産管理・権利擁護	2
消費者被害	1
多重債務	9
DV・虐待	6
地域福祉・ボランティア活動	406
住宅	32
子育て・子どもの教育	21
見守り・傾聴	71
支援・調整	226
手続き支援	51
入所・入、退院	5
家族・対人関係	31
介護	0
依存	0
人権	0
災害	0
法律問題	2
合 計	1233

25 生活困窮者自立相談支援事業

市の受託事業として、生活に困窮している方を対象に、生活保護受給に至る前の段階で自立した生活を送れるよう、市役所福祉政策課に窓口を設置し相談員を配置しています。

債務の増加や物価高騰の影響で生活苦に対する相談に対して、就労や家計相談を実施するほか、資金貸付、住居確保給付金等を活用し、自立に向けた支援を行いました。

また、ひきこもりや依存症など複合的な地域生活課題を抱える世帯について、支援関係機関と連携し対応するなど、ネットワークを活用し課題の解決を図りました。

《新規相談受付件数（実人数）》

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件 数	47	39	43	42	33	33	33	31	19	36	27	36	419

《主な支援実績（新規・継続）（延べ人数）》

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
電話相談・メール等	153	154	139	162	162	133	142	131	180	144	137	121	1,758
窓口等	101	110	98	76	55	46	76	74	73	91	73	79	952
訪問	1	0	2	1	0	1	3	0	4	1	3	1	17
同行支援	1	1	3	3	1	5	0	1	4	0	7	10	36
支援調整会議 （プラン策定）	14	10	8	9	7	8	15	12	11	11	12	12	129
評価実施	13	6	5	11	7	2	5	9	7	10	13	10	98
その他多機関との会議 （支援調整会議以外）	2	1	0	0	1	0	1	3	1	0	4	2	15
他機関との 電話照会・協議	3	2	0	0	4	2	7	4	0	2	1	4	29
その他	49	33	56	47	32	24	27	26	45	25	37	46	447
合 計	337	317	311	309	269	221	276	260	325	284	287	285	3,481

《経済的困窮・就労以外の相談》※複数カウント

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
貸付	15	8	7	12	6	19	9	23	12	7	1	9	128
住居確保給付金	43	64	46	17	7	5	18	35	39	32	26	13	345
家計相談	4	3	5	2	2	3	0	2	1	3	1	2	28
DV・虐待	0	1	1	1	2	1	1	0	0	2	0	0	9
ひきこもり	5	2	3	2	1	0	8	0	0	2	0	1	24
自死企図	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
職業訓練	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外国籍	2	3	3	4	1	2	1	2	0	0	2	1	21
食料支援	6	4	3	3	6	9	14	8	11	11	9	10	94
合 計	76	85	68	42	25	39	51	70	63	57	39	36	651

《住居確保給付金》

決定件数 20件、対応件数 345件

26 生活困窮者緊急物資等支援事業

本会の独自事業として、失業、給料の遅配、疾病などの理由により、日々の食事を満足に摂れない生活困窮者に対し、善意銀行を活用し、一定の期間に限り食材の提供や備品の貸与を行い、自立に向けて関係機関等とともに支援を図っています。

○ 提供食材・・・米、レトルト食品、インスタントラーメン、缶詰など

○ 貸与備品・・・カセットコンロ、ボンベ、ランタン、カイロなど

食料提供件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	6	4	3	2	5	6	11	4	7	8	5	9	70

27 重層的支援体制整備事業（移行準備）

本事業は、地域共生社会の実現を目指し、市町村が包括的な支援体制を整えるための手法として、社会福祉法改正により令和3年度から市町村の任意事業として全国で展開されました。大東市では令和6年度より本格実施に向けた移行準備事業としてスタートし、本会が受託しました。

事業の推進役として相談包括化推進員を置き、ひとつの支援機関だけでは解決を図ることが難しい「複雑かつ複合的な課題」を抱える世帯に対し、庁内・庁外の各分野や事業者との協議を通して、多機関・多職種協働でサポートを行う体制づくりを進めました。

また、様々な会議体へ出席し、現状や課題等を整理・検証を行ったほか、困難ケースにおける支援者の後方支援を行い、各相談支援機関の総合的なコーディネートを通して包括的な支援体制に向けた取り組みを行いました。

《相談受付件数》のべ件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
件数	11	46	27	54	68	31	74	47	69	58	54	64	603

《相談対象者属性》

のべ人数 603 名

高齢者	72
身体障がい者	20
知的障がい者	4
精神障がい者	83
ひきこもり	19
生活困窮者	66
青少年	12
外国人	13
その他の住民	11
行政・相談支援機関・住民組織等	303
計	603

《相談対象者の課題》

実人数 26 名/133 件の課題

病気・ケガ	12
障害	11
メンタルヘルス	10
住まい不安定	4
経済的困窮	10
多重債務	4
家計管理の課題	12
就職活動・定着困難	11
生活習慣の乱れ	4
社会的孤立	5
家族関係の問題	18
介護	10
子育て	2
不登校	1
中卒・高校中退	1
ひとり親	3
外国籍	2
コミュニケーション	4
能力課題	4
その他	5

《会議等への参加》

出席回数 242 回

庁内打ち合わせ	32
庁外打ち合わせ	31
支援者支援 (訪問同行・カンファレンス同席)	27
会議等への参加	120
研修会への参加	12
事業説明会	4
社会資源調査	16

【指定管理者事業】

28 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ事業）

本事業は昼間、就労や疾病のため自宅に保護者のいない小学校6年生までの児童を対象に、遊びや生活の場を提供し健全育成を図ることを目的としています。

開設当初から児童の安全・安心を重視し、利用者サービスに繋がる取り組みを積極的に行いました。また、主任制を導入することで、保護者への対応や学校との連携を密にし、クラブ間の連絡等、円滑かつ効果的な運営を図ってきました。

現在、12箇所の小学校29クラブを運営しています。当初における登録児童総数は1,241人と毎年1,000人以上の登録となっております。

児童クラブは児童の安全を見守り、就労している保護者等を支援する施設として運営しています。また、市、小学校と連携を図りながら、児童クラブの管理運営を行いました。

《利用平均人数》

	四条北	泉	氷野	灰塚	南郷	住道北	住道南	四条	深野	北条	三箇	諸福	計
人 数	92	103	69	111	103	77	133	106	103	89	87	106	1,179
延 長	13	8	9	9	24	12	22	15	14	11	13	12	162
土 曜	10	13	11	14	8	5	8	22	19	7	18	18	153
障害児	9	7	3	4	2	6	4	7	4	5	6	6	63

《通年事業》

- ◎ 誕生日会(毎月1回)・七夕・夏祭り・クリスマス・年賀状・正月遊び・節分・お別れ会
- ◎ 防災訓練 全クラブで防災頭巾を使用し地震訓練の実施、
- ◎ ファミリーディ製作(母の日・父の日)、シルバーディ、三好長慶ポスター制作

《実施した事業》

- 学習教室…教員OBによる指導
教員OBによるプリント作成による学習と、教員OBによる指導を実施。
- 子ども安全教室、三好長慶武者行列参加
大阪府警察本部による不審者に対する安全教室

【指定管理者事業】

29 総合福祉センター事業

令和6年度は、高齢者および障害者福祉の向上と利用者サービスの充実を目指し、様々な事業実施しました。敬老の日には、ヒノキ湯のサービス、吹奏楽の演奏、手話落語、カラオケ交流会開催し、多くの方に喜ばれました。継続事業では、従来より好評の足湯事業、高齢者向けスマートフォン活用講座、健康チェック&相談会、緑化事業を実施し、利用者同士の交流機会を創出しました。施設管理では設備の緊急修繕を基本とし、老朽化した備品を交換し快適な利用環境の整備に努めました。

また、喫茶『福°ぷく』は、障害者施設による運営のもと、障害のある方の就労体験の場とし活用されるとともに、交流の場として広く親しまれています。

《利用対象者》 大東市内在住の60歳以上の高齢者、または身体障害者手帳をお持ちの方

《利用時間》

窓口業務	午前9時～午後8時45分
各部屋の貸出し	午前9時～午後8時45分
入浴サービス	火・水・木・土曜日（午前11時～午後2時45分）
囲碁, 将棋, ビリヤード, 娯楽室利用	午前9時～午後5時
休館日	日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）

《利用者人数:58,541人》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
身体障害者福祉C	458	520	596	595	434	577	557	564	507	477	493	390	6,168
老人福祉C	3,488	3,270	3,149	2,765	2,731	3,052	3,572	3,088	3,054	2,824	2,749	3,082	36,824
社会福祉C	758	788	957	799	562	881	969	1,137	533	812	1,074	1,256	10,526
その他	361	319	374	408	303	373	440	411	577	596	441	420	5,023
合 計	5,065	4,897	5,076	4,567	4,030	4,883	5,538	5,200	4,671	4,709	4,757	5,148	58,541

《自主事業》

健康チェック&相談会	利用者の体調管理をサポートするため、看護師や管理栄養士等により、骨密度や血管年齢、肌年齢等機器を用いた健康測定や健康相談を実施した。
足湯事業 『利用者の健康を 考える日』	利用者に対し冷え症の改善や疲労回復等に効果がある足湯を提供している。また同時開催として、介護予防や熱中症予防などの教養講座や吹奏楽の演奏会、イスに座ってできるリラックス体操なども実施した。 （毎月第3金曜日に実施）
緑化事業 『花と緑あふれる センターづくり』	総合福祉センター緑化協力員の協力を得て、四季折々の花を育てることで、エコ対策を推進するとともにセンターの景観を向上させ、利用者の皆様へサービス向上を目指した花と緑あふれるセンターづくりを実施した。

総合福祉センター事業実績一覧

月	日	月別活動	内 容	参加人数
4	19	教養講座&足湯	悩める腰痛！意外な改善法について 講師：千成ヤクルト 古田 稜弥 氏	18
	22	健康チェック&相談会	体組成計などの機器を用いた測定及び相談	19
	30	教養講座	姿勢リセットピラティス 講師：岡崎 順子 氏	14
5	17	教養講座&足湯	高齢者の食事のとり方と介護予防について 講師：交野・畷・大東地域活動栄養士会 西本 照子氏	18
	23	ディスコン体験	円盤を投げ、どちらがポイントに近づいているかを競う競技	21
6	15	聴覚障害者成人講座	マルチ商法について 講師：関西消費者協会 植田 彩花 氏	19
	17	健康チェック&相談会	体組成計などの機器を用いた測定及び相談	25
	18	聴覚障害者問題学習会	手話エンターティメント発信団って？ 講師：手話エンターティメント発信団oioi	26
	21	教養講座&足湯	熱中症予防について 講師：森永乳業 安部 純 氏	18
	24	シニア向けスマホ活用術	初心者向けスマホで楽しく学べる情報入手体験 講師：スマホアドバイザー	13
	28	聴覚障害者問題学習会	手話との出会いと手話落語 講師：宇宙亭あんみつ・宇宙亭きらら 氏	14
	28	夜間消防訓練	夜間の火災時の通報、避難、消火訓練により人命の安全確保と災害を予防	10
7	19	教養講座	足を触って健康アップ！足裏健康マッサージ体験 講師：榎 悦子 氏	16
	21	聴覚障害者成人講座	津波・高潮ステーション	12
	22	教養講座&足湯	椅子に座ってフラダンス 講師：なかよし会	23
	26	健康チェック&相談会	体組成計などの機器を用いた測定及び相談	24
8	16	教養講座&足湯	特殊詐欺被害防止等の教室 講師：大阪府四條畷警察署 生活安全課職員	23
	26	シニア向けスマホ活用術	LINEスマホ決済編 講師：スマホアドバイザー	17

総合福祉センター事業実績一覧

月	日	月別活動	内 容	参加人数
9	16	敬老の日特別開館	敬老の日に開館してヒノキ湯のサービス実施	181
	16	教養講座&足湯	吹奏楽の演奏 講師：緑風館高等学校吹奏楽部	39
	16	教養講座	手話落語 講師：宇宙亭 あんみつ 氏	25
	16	福寿祭カラオケ交流会	カラオケ活動団体及びセンター利用者相互の 交流の促進	20
	16	消防訓練	火災時の通報、避難、消火訓練により 人命の安全確保と災害を予防	20
	16	アロマでリフレッシュ 「癒しの空間づくり」	心身をリラックスさせるアロマの香りで 癒し空間を提供	20
	16～19	作品展及びパネル展	障害者ふれあい作品展及び 障害者差別解消法パネル展	30
	20	サウンドテーブルテニス	全国障害者スポーツ大会の競技のひとつで、 視覚に障害がある方が行う卓球	15
	21	聴覚障害者成人講座	地下鉄の安全教室 講師：飯田 孝三 氏	26
	26	ディスコン体験	円盤を投げ、どちらがポイントに近づいている かを競う競技	16
10	4	聴覚障害者問題学習会	被災者支援活動について 講師：稲 淳子 氏	17
	5	聴覚障害者成人講座	泉州なんなん&花の文化園	11
	11	健康チェック&相談会	体組成計などの機器を用いた測定及び相談	23
	18	教養講座	アロマdeリンパマッサージ 講師：吉岡 かおる 氏	12
	25	教養講座&足湯	椅子に座ってヨガ体験 講師：田中 マミ 氏	15
	28	シニア向けスマホ活用術	YouTube・レンズ編 講師：スマホアドバイザー	14

総合福祉センター事業実績一覧

月	日	月別活動	内 容	参加人数
11	15	教養講座&足湯	脳トレと音楽で免疫力アップ 講師：中村 美香 氏	13
	16	聴覚障害者成人講座	「まごわやさしい」を取り入れた料理 講師：交野・畷・大東地域活動栄養士会	13
	26	健康チェック&相談会	体組成計などの機器を用いた測定及び相談	21
	29	教養講座	姿勢リセットピラティス 講師：岡崎 順子 氏	14
12	5	言語研究会	ハーモニカ合唱による訓練	17
	10	聴覚障害者問題学習会	聴覚に障害がある方の支援 講師：大阪ろうあ会館職員	23
	12	健康チェック&相談会	体組成計などの機器を用いた測定及び相談	19
	12	センターディスコン競技大会	円盤を投げ、どちらがポイントに近づいているかを競うセンターの競技大会	51
	16	教養講座&足湯	金管アンサンブル演奏 講師：日岡 見紗 氏	17
	21	聴覚障害者成人講座	ビザ料理教室 講師：交野・畷・大東地域活動栄養士会	13
1	23	ディスコン体験	円盤を投げ、どちらがポイントに近づいているかを競う競技	27
	24	教養講座&足湯	特殊詐欺被害防止等の教室 講師：大阪府警察本部 生活安全指導班	18
	27	教養講座	はじめての絵手紙体験 講師：永田 美代子 氏	6
2	21	教養講座&足湯	リラックス体操 講師：宮方 齋之函 ゆかりの 氏	13
	26	シニア向けスマホ活用術	防災に役立つアプリの紹介と体験 講師：スマホアドバイザー	16
3	17	教養講座&足湯	自宅の収納改善について 講師：鎌田 けい子 氏	16
	21	教養講座	最適な睡眠について及び健康チェック&相談会 講師：明治安田みんなの健活プロジェクト	28
毎月事業	足湯事業：高齢者を対象に健康増進事業で足湯と健康チェック実施(231名参加) 楽しい絵手紙教室：絵手紙講座を通じて参加者相互の交流を図るため実施(77名参加) 元気でまっせ体操：転倒による骨折や認知症により介護が必要となることを防止するため実施(2,004名参加) ディスコン：高齢者の室内スポーツで機能回復訓練の一環として実施(427名参加) 言語訓練：言語障害のある人を対象に機能の維持向上のための訓練を実施(74名参加) 創作的活動教室(生花・木彫り・水彩画・さをり織り・茶道)：障害者の芸術文化活動を振興するため実施(398名参加)			

大東市社会福祉協議会

マスコットキャラクター 『ボラーナ』



多様性を認め 住民同士が支え合い

生きがいを共に創り 高め合うことができる

「地域共生社会」の実現を目指して